

令和6年3月29日
総合政策局国際政策課
(グローバル戦略)

スマートシティ促進に向けた官民連携ワークショップ in OHIO開催

～米国地方政府と日本企業との連携可能性を検討～

国土交通省は、3月12日から13日にかけて、米国オハイオ州ユニオン郡、ジョブズオハイオ（州政府関係機関）とともに、「スマートシティ促進に向けた官民連携ワークショップ in OHIO」を、米国オハイオ州で開催しました。

12日（1日目）は、同州コロバスにて、米国側からスマートシティ関連の政策や補助金制度の紹介や、日本側から日本企業等が有する技術とソリューションに関するプレゼンテーションを実施したほか、米国地方政府と日本企業の「ビジネスマッチング」を行いました。13日（2日目）は、同州イーストリバティの交通研究所（TRC）やモビリティ技術をスマートシティに活かす体験を含めた「サイトビジット」を実施しました。

開催概要

- (1) 日程 : 令和6年3月12日（火）13:00～17:30
13日（水）08:30～12:00（いずれも米国東部標準時間）
- (2) 実施方法 : 現地とオンラインによるハイブリッド開催
- (3) 会場 : 12日（1日目）Huntington Center 29F（Columbus, Ohio State）
13日（2日目）Transportation Research Center (TRC: East Liberty)
Automotive & Mobility Innovation Center (AMIC: Marysville)
- (4) 主催 : (主催) 国土交通省、(共催) 日ASEANスマートシティ・ネットワーク
官民協議会（Japan Association for Smart Cities in ASEAN (JASCA)）
- (5) 出席者 : 約40名（現地：約15名、オンライン：約25名）
- [日本] 国土交通省（垣下大臣官房参事官、川邊国際交渉官）、在アメリカ合衆国日本国大使館、独立行政法人都市再生機構（UR）、JASCA 会員企業等※
（※プレゼンテーション・ビジネスマッチング参加者：独立行政法人都市再生機構（UR）、NMB Technologies Corporation、株式会社シナスタジア、パシフィックコンサルタンツ株式会社、JETRO シカゴ、Yokowo Manufacturing of America、UNIVANCE AMERICA、THK Manufacturing of America、The PNC Financial 等）
- [米国] ユニオン郡（フィリップ経済開発部長）、ジョブズオハイオ（コカー上級課長）、メアリーズビル市（ギャバ計画開発部長）、コロバス市（シャディック地域協力課長）等
- (6) 結果概要 : 別紙1のとおり



(日本) 垣下大臣官房参事官の挨拶



(米国) フィリップ経済開発部長の発表



(米国) コカー上級課長の発表

<問い合わせ先>

総合政策局国際政策課(グローバル戦略) 川邊、木下 Tel03-5253-8314 (直通)

結果概要

■ 1 日目：第 1 部（プレゼンテーション）

垣下大臣官房参事官の冒頭挨拶の後、米国側から、オハイオ州ユニオン郡のフィリップ経済開発部長より、州道 33 号を基軸とした「スマート・モビリティ・コリドー」、並びにその沿道街区である「ベータ・ディストリクト」をはじめとするスマートシティ関連の政策や、自治体の現地ニーズについて発表されました。また、ジョブズオハイオのコカー上級課長より、日系企業の現地進出を支援する助成金制度を紹介されました。

日本側からは、海外展開の取組やスマートシティ検討のポイント（UR）、スマート技術を活用した安全なまちづくり（NMB Technologies Corporation）、景観計画・協議 DX で可能にするスマートで美しいまちづくり（株式会社シナスタジア）、新たなモビリティデータの開発（パシフィックコンサルタンツ株式会社）をはじめ、日本企業が有する技術とソリューションについて、現地及びオンラインでプレゼンテーションされました。

■ 1 日目：第 2 部（ビジネスマッチング）

日本企業や、米国の金融機関等も加わり、州政府関係者とのビジネスマッチングを行いました。少人数の班交代制で意見交換を行うことで、比較的近い距離感で対話が深まり、スマートシティの実現に向けた具体的なアプローチや課題について、議論を交わすことができました。

■ 2 日目：サイトビジット

州政府関係者や日本企業とともに、オハイオ州イーストリバティの交通研究所（TRC）を訪問し、電気自動車や自動運転などの社会実験を行うオープンテストフィールドを体験しました。また、同州メアリーズビルで開発中の自動車交通イノベーションセンター（AMIC）や、センシング技術が搭載されたスマート交差点を訪問し、スマートモビリティの社会実装を目指す現地の先進的取組を、参加者と共有しました。



フォトセッション



ワークショップの様子



ビジネスマッチング



サイトビジット（メアリーズビルのスマート交差点）

日ASEANスマートシティ・ネットワーク官民協議会（和文） Japan Association for Smart Cities in ASEAN (JASCA)（英文）



- ✓ 官民関係者間の情報共有を強化し、分野横断的対応を効果的に行うため、令和元年10月2日設置。
- ✓ 民間に対する省庁の対応窓口の一元化、相手都市に関する調査・情報提供や日本の製品サービスとのマッチング支援等に取り組む。

組織構成／315会員（令和5年9月時点）



- 情報交換
- 現地会合
- 官民
マッチング
- プロジェクト
チーム組成
- 事業支援

